

職員の声

JICS で実現できること または JICS で将来やりたいこと



JICS には日々の業務をこなしながら、資格取得や趣味などに力を注いでいる職員が大勢いると感じます。それが実現しているのは、柔軟な働き方が選択できる制度が整っており、職員がお互いを尊重しあっているからだと思います。 **C.O. 女性 20 歳代**

JICS では、開発援助プロジェクトを通じて受益国と直接関わる経験を積みながら日本政府の今後の動向や国際協力の方向性を把握することができます。また、プロジェクトの調達監理や運営を通じて、政府機関や国際協力実施機関との連携を深める機会が多く、国際協力の現場で実践的なスキルを磨くことが可能です。さらに JICS は休暇が取得しやすく、ワークライフバランスを保ちやすい環境が整っており、プライベートと仕事の切り替えをしながら、リフレッシュしつつ働くことができます。将来的には、JICS で海外での勤務などを通し現地との架け橋となることを目指しています。 **T.O. 男性 30 歳代**



充実した資格取得支援制度や研修制度のおかげで、TOEIC や DELF、DELE といった語学検定はもちろんのこと、貿易実務検定の受験や PCM 研修の受講等もサポートがあるため、自身の関心分野の知識を深める環境が整っています。私はフランス語圏アフリカ地域を担当しており、相手国政府関係者との日々のやり取りがフランス語勉強のモチベーションアップにつながっています。現在、フランス語資格のレベルアップを目指して勉強中です。 **M.Y. 女性 20 歳代**

有休を取得しやすい職場なので、ワークライフバランスを意識しながら働けるのが魅力の一つだと思っています。プライベートの時間を大切に過ごせるように、効率的に仕事を進めていくことを今後も意識していきたいです。

Y.K. 女性 30 歳代



JICS で実現できることは、自分が調達に関わった資機材で誰かの生活を豊かにすることです。書類業務をはじめとした事務的な仕事も多いですが、それらの仕事は、援助を必要としている誰かの経済的な豊かさに必ず繋がります。少しでも多くの案件に携わることで、一人でも多くの人の生活を豊かにすることが出来ます。 **H.A. 男性 20 歳代**

事務作業もありますが、現地関係者とやり取りを重ねたり、現場訪問をしたりする機会が多く、現場のニーズに寄り添った支援に深く関与することができます。また、調達する品目も案件によって多様であるため、様々な分野の知識や経験を身に付けることができます。 **M.O. 女性 20 歳代**



国内外の様々な関係機関と協力して業務を進めるため、語学力や折衝力を伸ばすことができ、仕事を通して自己成長を実感できるのではないかと思います。年次や役職を問わず様々な職員の意見を取り入れて、積極的に業務改善に取り組む雰囲気があり、自ら考え行動する力が養われるように感じます。

A.M. 男性 30 歳代

なかなか普段行くことのない国に出張に行き、その政府関係者と密接に連携しながら協働する経験を得ることが出来ます。その中で、相手国の政治経済状況、人との繋がりの中で文化や価値観に触れることは得難い経験になると思います。また、日本政府が実施する政府開発援助の実行を担う関係から、日本政府の考える外交の形や、援助のカたちといった大きな視点での援助トレンドを知ることできると思います。 **Y.I. 男性 30 歳代**

